

第2期中村佑市長

所信表明



私、新「伊予市」の初代市長として「公僕市長を旗印に、市政の舵取りを務めてまいった訳ではありませんが、その間、議員並びに市民の皆様の「ご支援・ご協力」によりまして、円滑な市政運営ができましたこと、心から感謝申し上げます。

また、今回、市民の皆様のご支援とご信任を賜り、引き続き市長として市政を担当させていただきますこととなりました。重責ではありますが、全身全霊を傾注し努めてまいりますので、議員並びに市民各位の更なるご支援、ご協力をあらためてお願い申し上げます。

さて、世界的な経済の悪化そして地方分権が推進される中におきまして、本市では少子高齢化、過疎、防災、福祉、教育

環境問題、そして産業の振興など、課題が山積しております。

これら諸問題を解決するためには、総合計画に基づいた具体的な施策を着実に実現する必要があります。そのためには、財源の確保と限られた財源の有効配分という難題をクリアしなければなりません。

国におきましては、平成21年度の地方交付税を1兆円増額することにも、深刻な経済・雇用情勢を踏まえ積極的な地方財政計画となっております。昨年度末には、一次補正、二次補正と、次々と「地方の景気対策」に力点を置いた施策を講じてあります。

伊予市におきましても「ひと・まち・自然が出会う郷（くに）」の実現に向け、全ての事業について事務事業評価結果を踏まえ、事業の必要性や事業内容について検討を加え、全体事業費の1層の抑制に努める基本方針で予算編成に臨んだものであります。

国の景気対策予算を受けた新規事業の開拓や事業の前置し等、今後の補正予算も含め、「生活対策」及び「生活防衛のための緊急対策」に速やかに対応するための予算編成を行いました。

また、今年度から地方公共団

体健全化法が全面的に施行されることから、平成20年度決算では一般会計のみならず、公営企業等の特別会計や地方公社・第3セクターを含めた、伊予市全体としての財政状況を的確に分析し、総合的な財政健全化に取り組まなければなりません。

そのためには、資産・債務改革を積極的に推進するとともに、第3セクター等の経営評価・検討を行い、自らの決定と責任のもと、地方財政規律の強化に積極的に努めてまいりたいと存じます。

また、総合計画を実現していくためには、徹底した行政改革が必要不可欠であり、行政改革大綱の下、行政評価制度、人事評価制度、補助金の見直しと大きく3本の柱を立て進んでおりますが、さらに徹底をしてまいる所存であります。

また、簡素で効率的な役所づくりに努めなければなりません。人件費の抑制、職員削減でも、団塊の世代の大量退職と退職者不補充などで、第一次定員適正化計画の目標値を大きく上回り、合併時からすると、6.3%、金額では2億円余りが削減されました。

職員がさらに減っていく中、これまでの行政サービスをいか

に低下させないか、これは職員の資質・能力の向上と意識改革、いわゆる人材育成にかかってまいります。

「市民志向」「効率性志向」「目標管理の徹底」として「成果主義」などを目標に、人事評価制度を活用し、組織力の向上に努めてまいります。また、意識改革の意味も込め、職員から業務の効率化、住民サービスの向上につながる改善策について、提案を受けたいと考えております。

一方、市民の皆さんにも自分達でできることは自分達で「地域でできることは地域で」という地域コミュニティ、地域自治の本旨をあらためてご理解いただき、「自立する地域」を目指していただきたいと思っております。

地域と行政との役割分担を示し、責任と権限、財源の移譲を明確にするため、「自治基本条例」を制定したいと思っております。

本市が目標に掲げる「自立を目指す多様な地域が交流し共生するふるさと」として、「参画と協働の郷（くに）」の実現を目指し、新しい自治の仕組み、行政経営の仕組みを確立していかなければならないと考えております。

平成21年度

主要施策

はつらつ住みよいまちづくり
～住環境の整備と生活安全の確保～

○消防・防災体制

- ・自主防災組織活動の育成と支援
- ・総合防災訓練の実施
- ・防災行政無線の整備

○交通安全対策

- ・高齢者交通安全アドバイザーによる個別指導

○環境保全対策

- ・ごみ分別の徹底
- ・不法投棄の監視体制の強化

○下水道施設整備

- ・下水道施設の管路整備
- ・下水道施設への接続率向上



▲佐礼谷山口地区のホタル

やすらぎとぬくもりのまちづくり
～福祉の向上と保健・医療の充実～

○総合保健福祉センター

- ・建設地の選定、早期具体化

- ・地域生活支援事業の充実

○子育て支援施策

- ・後期次世代育成支援行動計

画の策定

○高齢者福祉

- ・拠点施設の効果的な運営
- ・高齢者見守り体制の一層の整備

○介護保険事業

- ・第4期介護保険事業計画(平成20年度策定)に沿った事業展開

○国民健康保険事業

- ・特定健康診査の受診率向上

○母子保健事業

- ・妊婦健診の拡充

うるおいと生きがいのひとづくり
～教育・文化・スポーツの振興～

○学校教育

- ・特別支援教育の充実
- ・ALTの効率的な雇用

○学校施設整備

- ・翠小学校工コ改修事業
- ・双海中学校改築事業
- ・耐震補強、改修及び二次診断の実施

○社会教育

- ・学校給食センターの整備
- ・青少年の健全育成
- ・古文書のデータベース化
- ・人権、同和教育の推進
- ・生涯スポーツの推進

○健康増進

- ・伊予市食育推進計画の策定



▲いよし健康&福祉まつり



▲翠小学校工コ改修完成予想図

もりもり元気なしごとづくり 産業の振興

○農業振興

- ・認定農業者、集落営農組織の育成
- ・ブランド産品づくり、特色ある産地づくりの推進
- ・グリーン・ツーリズムの推進

○林業振興

- ・造林事業の推進
- ・中核的組織の指導育成
- ・林業経営の安定強化

○水産業振興

- ・魚食の普及
- ・水産加工施設の近代化

○商工振興

- ・商店街の活性化、地場産業の振興及び育成
- ・中心市街地活性化の推進

○観光

- ・周遊型観光ルートの開発発信
- ・住民参加、市民参画による企画運営の推進



▶ 伊予市の宝を満載した観光ガイドブック「いよよぐると88」(平成19年12月発行)

○公営住宅ストック総合活用計画の実現

○高度浄水処理施設整備事業に着手

○国道56・378号改良工事早期完成を関係機関へ要望

○市役所本庁舎等、老朽化した施設の具体的な事業計画の策定

○伊豫國「あじの郷」づくり構想の実施

補正予算額

平成21年第4回(6月)伊予市議会定例会

主な内容

■一般会計

- 総務費…2,408万3千円
 - ・コミュニティ助成事業補助金 ほか
- 民生費…1億843万円
 - ・国民健康保険特別会計繰出金 ほか
- 衛生費…91万5千円
 - ・妊婦一般健康診査委託料 ほか
- 農林水産業費…1億5,107万6千円
 - ・市営ため池整備事業 ほか
- 商工費…926万円
 - ・道標看板設置工事 ほか
- 土木費…2億2,979万9千円
 - ・がけ崩れ防災対策事業 ほか
- 教育費…6億433万5千円
 - ・上灘中学校改築事業 ほか

■特別会計

- 国民健康保険…972万3千円
- 老人保健…1,099万3千円
- 介護保険…3,113万7千円
- 簡易水道…△74万6千円
- 公共下水道…△1,133万3千円
- 介護サービス事業…54万円

■企業会計

- 水道会計…6,636万8千円

【一般会計】 11億1,760万1千円

【特別会計】 4,031万4千円

【企業会計】 6,636万8千円

【合計】 12億2,428万3千円